医学的エビデンスに基づいた安心の提供

～奈良県立医科大学との共同研究による科学的立証～

■ 研究実績の概要

研究テーマ：産褥早期のマッサージによる気分・感情および不快症状への効果

産褥早期の母親を対象とした **ランダム化比較試験（ RCT）を実施し、トリートメント技術の有効性が科学的に立証されました。**

- 研究実施期間：2024年2月～7月
- 研究場所　：奈良県立医科大学附属病院　E5病棟
- 対　象　：経腟分娩後の褥婦 112名
- 研究デザイン：ランダム化比較試験（ RCT）
- 研究体制（敬称略）
  研究代表者　：奈良県立医科大学　看護学科 母性看護学
- 助教 山崎 愛
- 所属長　：奈良県立医科大学　看護学科 母性看護学
- 教授 五十嵐 稔子
- 施術担当　：株式会社エクロール
- 掲載誌　：『European Journal of Midwifery』（助産学の国際学術誌）



■ 実証された主な成果

「感覚」ではなく「科学」に基づいた安全なケアを実現しています。

- 気分・感情の改善：産褥早期特有の不安やストレスを有意に軽減
- 不快症状の緩和：産後の身体的な悩みに対する有効性を確認
- 医学的根拠：**医療現場に資するサービス**　であることが **国際的に評価** されました

【注記】 **※本研究では便宜上「マッサージ」等の表現を使用しておりますが、実際にはトリートメント施術として安全に行われた内容を指しており　医療行為ではありません。**